

RIKKEN
MINSHU
号外

2019.8
北海道第1区
総支部版

立憲民主編集部
〒102-0093
東京都千代田区平河町
2-12-4 ふじビル3F
Tel. 03-6811-2301
Fax. 03-6811-2302
goiken@cdp-japan.net
http://cdp-japan.jp/

立憲民主
The Constitutional Democratic Press

立憲民主党北海道第1区総支部 代表
衆議院議員

みちした だいき
道下 大樹
特集号



参院北海道選挙区にて勝部けんじ候補が初当選！



7月に行われた参議院選挙で、道下大樹さんは賃金向上や年金制度の改善、消費増税凍結、子育て・教育への投資、原発ゼロ法案などの選挙公約「立憲ビジョン2019」を説明するとともに、勝部けんじ候補への支持を訴え、勝部候補は初当選を果たしました。道下大樹さんは、「秋の臨時国会は消費増税の影響、年金問題、日米貿易交渉、外交の悪化など課題が山積している。皆様のご期待に、勝部参議とともにしっかりとお応えして参りたい」と力強く決意を述べました。

「消費増税」「複数税率」に反対します！

物価が上がり続ける一方で私たちの実質賃金や年金は上がっていません。安倍政権が10月に実施する消費税率10%への引き上げによって私たちの暮らしはさらに厳しくなります。また、複数税率を採用してしまうと、複雑なポイント還元制度と相まって消費者・事業者の混乱を招き、関係機関の事務負担が膨大になります。道下大樹さんは現時点での消費増税は凍結すべきと強く訴えています。



「安心できる年金制度」への見直しを！

老後資金として2000万円が必要と指摘した報告書を麻生財務大臣が受け取らなかったことは、安倍政権による参院選前の「不都合な真実」の隠ぺいであり、国民軽視と言わざるを得ません。道下大樹さんは、「政権が変わっても安定性・透明性が保たれた年金制度に見直し、大きな蓄えがなくても安心して生活できる社会環境の整備に全力で取り組んでいく」と訴えています。

「児童虐待ゼロ」を目指します

札幌市内で発生した児童虐待事件で幼い子どもの命が失われてしまいました。児童相談所の対応不備が指摘されていますが、その背景には職員1人で約150件もの相談案件を抱えているという労働環境の問題があります。職員の増員や関係機関の連携強化など体制の充実が急務です。道下大樹さんはそのための法整備と予算拡充に取り組んでいます。



※道下大樹さんの国会活動（委員会や本会議における質問等）は、
衆議院インターネット審議ビデオライブラリでご覧になれます。

<http://www.shugiintv.go.jp>

地元札幌でも精力的に活動中！！

◆憲法学習会にて講演



◆女子ラグビー「サクラセブンス」激励



◆札幌平和祈念塔 60 周年



◆日々の街宣・交通安全活動



◆地域の夏祭りに参加



道下大樹さんプロフィール



1975年12月24日北海道新得町生まれ。
その後苫小牧市、八雲町に転居。八雲町立八雲小、留萌市立沖見小、旭川市立北鎮小、同啓北中、北海道旭川東高校を経て、1998年中央大学法学部法律学科卒業、同年から横路孝弘衆議院議員の公設秘書を務め、2007年北海道議会議員初当選（以後3期連続当選）。2017年の衆議院議員選挙に北海道1区から横路孝弘衆議院議員の後継として立候補し、小選挙区で当選。現在、衆院国土交通委員会、衆院憲法審査会、政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会に所属、党幹事長補佐、党税制調査会事務局長を務める。

H P <https://www.michishita-daiki.jp>

メール info@michishita-daiki.jp

F B <https://m.facebook.com/michishitadaiki/>

